

日本工学院専門学校		開講年度	2019年度		科目名	アナウンスⅡ	
科目基礎情報							
開設学科	声優・演劇科		コース名	声優コース		開設期	後期
対象年次	2年次		科目区分	選択		時間数	40時間
単位数	1単位					授業形態	実習
教科書/教材	国語辞典、アクセント辞典、原稿（ニュース、ナレーション、詩など）						
担当教員情報							
担当教員	速水 健司			実務経験の有無・職種	有、音響制作		
学習目的							
正しい日本語を認識し表現できるようになることを目的とする。							
到達目標							
イントネーション、アクセントといった発声に関わる基礎と言葉の意味を理解する言葉、日本語文法の習得。							
教育方法等							
授業概要	発声練習や早口言葉など反復トレーニングと原稿を用いて読み上げ録音しプレバックしながら進めていく。						
注意点	授業を受ける前に事前に配布した原稿の感じの読み方、意味は最低限調べてくること。 授業時数の4分3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。						
評価方法	種別	割合	備 考				
	実技氏試験	50%	日本語理解と基礎表現力を見る				
	小テスト	20%	単元ごとの漢字テストや文法テストなど				
	平常点	30%	授業態度、予習、復習をしているかなど授業に臨む姿勢				
授業計画（1回～10回）							
回	授業内容			各回の到達目標			
1回	ガイダンス			後期の概要と目標について理解する			
2回	実況①			プロスポーツ（球技1）の種類と表現について実況し理解する			
3回	実況②			プロスポーツ（球技2）の種類と表現について実況し理解する			
4回	実況③			プロスポーツ（公営競技）の種類と表現について実況し理解する			
5回	実況④			プロスポーツ（格闘技、陸上競技）の種類と表現について実況し理解する			
6回	レポーター			レポーターについてする。			
7回	ラジオ①			情報バラエティー番組 企画			
8回	ラジオ②			情報バラエティー番組 台本作り			
9回	ラジオ③			情報バラエティー番組 テスト収録			
10回	ラジオ④			情報バラエティー番組 収録			